

令和3年10月 定例教育委員会 会議録 要旨

1 日 時

令和3年10月28日(木)

開会 午前9時30分 閉会 午前10時53分

2 場 所

市役所西館 大会議室

3 出席及び欠席委員

出席者 大野教育長 荒牧委員 飯盛委員 白木原委員 吉田委員 永野委員 梶原委員

欠席者 なし

4. 会議出席職員

池田教育部長 江頭学校教育担当部長 高塚教育総務課長 楠田保育幼稚園課長 福元生涯学習副課長 田久保文化副課長 松尾保育幼稚園課副課長 西教育総務課副課長 山下教育総務課庶務係長

5. 傍聴者

なし

6. 教育長の報告事項

- ・ コロナの状況として10月に入り非常に落ち着いたが年が明けたら第6波が来る予想もされているので、引き続き感染防止対策をしながら進めていかなければいけないだろうと思っている。
- ・ 令和3年度については上半期が終わり、下半期に入っている。教育委員会では評価委員会において令和2年度の事業について点検評価を受け、新たにスタートしている。評価報告書についてはホームページで公表をさせていただいている。
- ・ 1日、教育委員会関係含めて人事異動があり、辞令交付式が行われた。全体朝礼、経営戦略会議、臨時教育委員会も開催。夜に小城市の体育功労者表彰式が行われた。
- ・ 3日、牛津小学校体育大会開催。
- ・ 4日、市議会の開催。決算審査特別委員会の総括質疑があっている。
- ・ 5日、課長副課長会議。
- ・ 6日、小中学校長面談。
- ・ 7日、教育支援委員会。
- ・ 8日、市議会閉会日。採決をいただいて閉会している。東部管内定例教育長会の開催。
- ・ 9日、小城多久地区中体連新人大会の実施。
- ・ 10日、砥川小学校体育大会の開催。市内小中学校体育大会は全て終了。
- ・ 12日、東部教育事務所晴田小学校訪問。
- ・ 13日、市教委牛津中学校訪問。
- ・ 14日、中林梧竹記念館協議会、小城市歴史資料館協議会開催。
- ・ 15日、青少年育成市民会議常任理事会の開催。
- ・ この週は新聞やニュース等でもあったが、交通事故が立て続けに起きた。注意喚起を子どもたちにも行った。保護者を通じて大人にもしっかり啓発をしなければならないという話を校長会でも話したところ。
- ・ 18日、社会人権・同和教育推進協議会第2回役員会の開催。

- ・19日、課長副課長会議、第50回佐賀県人権・同和教育研究大会分科会オンライン開催。行政、学校、地域の方々の5つの分科会に分かれて15本の実践報告を見ることができた。
- ・20日、定例小中学校校長会
- ・21日、議会勉強会、教育支援委員会の開催。新学校給食センター改築事業の進捗状況について議員の皆様へ報告をした。
- ・22日、第2回小城市社会教育委員の会議、県の市町教育長連合会の秋季総会研修会の開催。
- ・24日、佐賀県人権保育研究集会のオンライン開催。
- ・26日、市政功労者表彰式審査会、小城市教職員人権・同和教育研修会の開催。
- ・27日、県の教職員課の参事が来庁し、現在の教員の状況、人事等の面談を行った。
- ・28日、定例教育委員会、午後からICT利活用教育推進協議会。
- ・今後の予定として、29日、小城市総合教育会議、11月2日が桜岡小学校の学校訪問。5日に佐賀大学小城市交流事業の開場式が予定されている。11月は「小城市文化と教育に親しむ月間」になっている。

- ・佐賀県人権保育研究会集会在オンラインで開催された。演題は「子どもの自尊と自律を育てる保育環境」ということで、幼児教育・保育の充実や乳幼児期における発達と学習を再確認するとともに、しっかり把握して教育にあたる、そして親になるとはどういう意味があるのかを改めて考えさせられた。ここで気になったところを何点か話させていただく。

まず「自律」という言葉を何度も言われた。自律とは、自分で考え解決する力が育っているかということ。これは0歳から始まる大切な育ちで、乳幼児期の発達学習はその後の人生の経験や生活の質に大きな影響を及ぼすということ。

2つ目がその自律を支えるのが自分を好きだという自尊感情であると言われた。自尊感情には2種類あって基本的自尊感情と社会的自尊感情があり、基本的自尊感情は生涯なくならない自分自身の中にある感情で、社会的自尊感情は他者と比較して得られる感情。特に思春期など人間関係でストレスを感じる時脳は発達をする。脳の発達というのは大体20歳くらいまでで、自尊感情が低下する時期。この時期が非常に重要で回復するしなやかさを持つような取組などをしないと、方向性が固まって低下してしまうことが出てくるという話をされた。

次に愛着障害について、先生は愛着不全という話をされた。乳幼児期に養育者との間で十分な愛着関係を築くことができなければ、自尊感情の獲得が難しく、対人関係、コミュニケーション力がなかなか育たず、学習意欲の育ちにもつながらないなどマイナス要因として働いてくる。しかし、愛着は何歳からでも誰とでも再形成できると言われた。そういったきっかけをつくってやれる教育ができたらいいと思う。

また、創造力というのがひらめきをする力という捉え方をされた。指示ばかりの教育・保育は駄目とのこと。自分で選んで創造して遊ぶという環境にして、ひらめく瞬間を大事にしてもらいたいと話をされた。ぼうっとするときがひらめく瞬間だそうで、ぼうっとする時が必要だそう。また、人と話したりすることで新しい発見やひらめく瞬間につながるということだった。

次に、アイコンタクトを意識するということ。アイコンタクトを取ることで指示が伝わる確率が10%ほどアップした検証結果がある。アイコンタクトを入れることで安心感が得られることはとてもいいことで育ちにつながると話された。

最後にアクティブラーニングについて、これは教育にかかわらず社会の中でも必要なことだと思うが、今は情報の提供よりも体験の提供がとても大事であると言われた。子どもたちが自己選択、自己決定、自己解決をする場面を多く作ってやるのが大事だと。これは幼児教育・保育だけでなく小中学校の教育等につながるのだと思い共感することが多々あった講演だったため皆様に共有させていただく。

【意見・質問】

なし

7. 議 事

第1 議決事項

【会議録】

教育委員会の会議録について（公開）

【結果】

承認

【議案第16号】

小城市教育情報化推進協議会設置要綱の一部を改正する訓令

◇教育総務課長が説明

提案理由は、小城市教育情報化推進協議会の構成員の一人として佐賀県教育センターの職員の方をお願いをしていたが、組織改編のため、人員派遣が難しいということから、要綱の見直しの必要があるため。

(7)東部教育事務所（1人）、それと、(8)には佐賀県教育センター（1人）というところを、右側の改正後では、(7)とし、佐賀県教育委員会事務局（1人以上）と改正するもの。

【結果】

承認

【議案第17号】

入学式及び卒業式の期日

◇教育総務課長が説明

提案理由は、小城市立小・中学校の管理及び運営に関する規則第12条の規定により、教育委員会において入学式の期日を定め、卒業式の期日については教育委員会の意見を校長に伝えるため。

小学校の卒業式が3月18日金曜日、入学式が4月11日月曜日としている。芦刈観瀾校については小・中学校一緒に、卒業式を3月11日金曜日、入学式を4月12日火曜日としている。また、その他の中学校については、観瀾校と同じく、卒業式を3月11日金曜日、入学式を4月12日火曜日としている。

【結果】

承認

8. その他

(1)教育委員会の共催及び名義後援事業について

◇教育総務課庶務係長が説明

①ま・まんでい「親子防災デイキャンプ」の後援申請。

②フォトクラブ三脚うしづ「第8回フォトクラブうしづ写真展」の後援申請。

③天山ものづくり塾「第20回天山アートフェスタin小城」の後援申請。

- ④一般財団法人小城市体育協会「第1回食スポ」の後援申請。
- ⑤高田保馬博士顕彰会「高田保馬博士をたたえる会」の共催申請。
- ⑥家庭倫理の会佐賀西部「子育てセミナー」の後援申請。
- ⑦森のとびらin福岡・佐賀実行委員会「森のとびらin佐賀 WOOD MARKET」の後援申請。
- ⑧小城市文化連盟「令和3年度文化講演会」の後援申請。
- ⑨佐賀シティビジョン株式会社「第5回ぶんぶんテレビ杯ジュニアバレーボール大会」の後援申請。
- ⑩サガテレビ「ハッピードリームサーカス佐賀公演」の後援申請。以上、共催1件、後援9件の計10件の承認4件の後援承認。

【結果】

了承

(2) 第3次小城市教育振興基本計画(案)について

◇教育総務課長が説明

小城市総合計画の後期基本計画が策定されることに伴い、これまでの第2次の小城市教育振興基本計画の改訂版として改訂するもの。

この第3次計画は大幅な改訂ではなく、小城市総合計画の前期基本計画を踏襲しつつ、前期期間、平成29年度から令和3年度における成果実績や施策を取り巻く環境の変化などを踏まえたもので、令和4年度から令和7年度までの方針や目標などを再設定したもの。

また、施策の展開としている基本目標、基本方針、施策、こういった骨組みが教育大綱となることから、明日、10月29日の総合教育会議の議題にもなっているので、ご意見があればよろしくお願ひしたい。

また、これからのスケジュールについて、11月の議員勉強会にて説明を行い、12月の定例教育委員会へ提案をする予定。また、来年1月にはパブリックコメントを行い、3月には公表できればと思っているところ。

【結果】

了承

(3) 令和3年度小城市教育研究大会について

◇学校教育担当部長が説明

今年度は11月10日水曜日に、岩松小学校、三日月小学校、三日月中学校の3校で公開授業が開催される。本来であれば、この3校については昨年度授業を公開する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の拡大のために昨年度は授業公開が実施されなかった。そこで、この3校については今年度に延期しての実施となる。

各学校における日程については、授業公開後、研究協議会が各学校で行われる。

なお、小城市内の小・中学校の先生方については、例年全員参加としていたが、今年度は感染拡大を回避するために、各学校からの参加は7割程度にすると聞いている。参加の先生方は3校のいずれかの学校に参加されることになっている。教育委員の皆様におかれても、この3校のいずれかの学校を参観していただき、ご指導、ご助言等をいただければと思っている。

【結果】

了承

9 次回定例教育委員会開催日程及び場所

◇定例会

【日 時】 11月22日(月) 午前9時30分～

【場 所】 小城市役所 西館2階 大会議室

10 議事【非公開】

第1 議決事項

【会議録】

教育委員会の会議録について

【承認】

第2 報告事項

【報告第33号】

就学援助の認定について

【了承】

【報告第34号】

特別支援教育就学奨励費の認定について

【了承】

【報告第35号】

教育委員会事務局職員の休職について

【了承】

【報告第35号】

教職員に係る服務上の措置について

【了承】